

泉佐野市で 管路 DB

栗本ら特定JVが受注

栗本鐵工所を代表企業とする特定JVは、泉佐野市上下水道局から設計・施工一括発注方式（DB方式）による「泉佐野市日根野浄水場他管路更新業務」を受注し、1日に契約を締結した。NS形・GX形ダクタイル鉄

管や水道管工事施工管理システムなどを活用し、浄水場と直結する導配水管などを総延長約1・3キロにわたり更新・耐震化する。契約金額は3億4100万円、事業期間は令和4年9月末まで。

更新の対象となるのは口径100～500ミリの導水管・配水本管・配水支管・排泥管。同一道路で輻輳した既設管を運用しながらの布設が必要となり、綿密な計画・設計・施工と工期短縮が求められることから、民間事業者の創意工夫や技術提案が期待できるDB方式が採用された。

事業者選定は公募型プロポーザル方式で行われ、栗本鐵工所は泉佐野市認定水道工業協同組合との特定建設工事共同企業体（特定JV）で参加。地震等の災害時も管路機能が損なわれないダクタイル鉄管NS形・GX形の採用、現場での簡単なタブレット操作により工事書類作成の効率化・省力化が可能となる「水道管工事施工管理システム」の導入など、重要施設の耐震化を安全かつ効率的に施工するための提案を行い、最優秀提案者に選定され、今回の契約締結に至った。